## SP20 課題

### 課題内容

次の仕様を満たしたプログラムを作成しなさい

お問い合わせフォーム

## プロジェクト構成

プロジェクト名: spring-kadai2-parameter

➤ 依存関係:Spring Web / Thymeleaf / Spring Dev Tools

# Step1:名前とメールアドレスを入力できるお問い合わせ画面を作成しなさい

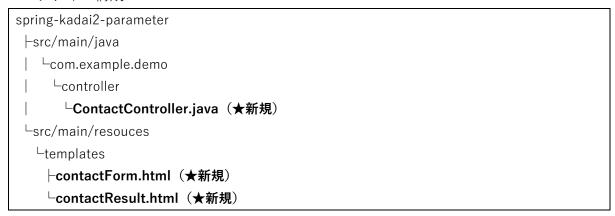
● 出力結果



送信ボタンをクリックすると、お問い合わせ結果画面が出力される



#### ● ファイル構成



### ● 仕様

HTTP メソッド	URLパス	パラメータ	メソッド	内容
GET	/contact	なし	ContactController.index()	お問い合わせフォ ームの表示
POST	/contact	name email	ContactController.contact()	お問い合わせ結果 画面の表示

➤ 送信ボタンのリクエスト先:[POST]/contact

➤ パラメータ名: name、email

# Step2:名前が未入力だった場合、問い合わせフォーム画面でエラーメッセージを表示させなさい

● 出力結果



- ヒント
  - ▶ メールアドレスのチェックは不要
  - ➤ Controllerで名前のパラメータが存在しない場合、お問い合わせフォーム画面に戻 してください

### Step3:同時に複数のエラーチェックを可能にしてください

#### ● 出力結果



#### ● 仕様

▶ チェック項目は以下の通り

◆ 名前:必須

◆ 名前:20文字以内

◆ メールアドレス:必須

#### ● ヒント

- ➤ エラーの内容は文字列のListを利用して保存し、Thymeleafに渡します
- ▶ エラー表示は、ul、liタグを利用します
- ➤ th:eachを利用します
- ▶ エラーの情報が存在する場合のみ、ulタグを表示します

## Step4:お問い合わせの項目として、「種別」「言語」「詳細内容」

### 「実施予定日」を追加しなさい

● 出力結果



送信ボタンをクリックした結果



「資料請求」と「見積もり依頼」で表示する見出しを変えています 入力チェックの追加はまだ不要です。

#### ● 仕様

HTTP メソッド	URLパス	パラメータ	メソッド	内容
POST	/contact	genre		
		lang	ContactController.contact()	
		detail		お問い合わせ結果
		dueDate		画面の表示
		name		
		email		

- ▶ お問い合わせ結果画面の見出し
  - ◆ 資料請求の場合「資料請求ありがとうございます」
  - ◆ 見積もり依頼の場合「見積もり依頼ありがとうございます」

# Step5:お問い合わせの項目として、「言語」「実施予定日」のエラーチェックを追加しなさい

#### ● 出力結果

❸ お問い合わせ	× +		<b>V</b>	-		×			
← → C (i) localhos	st:8080/contact	⊕ 🖻	☆	*	<b>□ 8</b>	:			
研修お問い合わせ									
• 言語は必須です									
• 実施予定日は翌日以降を選択してください									
<ul><li>名前は必須です</li></ul>									
<ul><li>メールアドレスは必須です</li></ul>									
種別	● 資料請求								
性力	○見積り依頼								
	□ Java研修								
言語[必須]	□PHP研修								
	□ Python研修								
= 14 / m - 14 mm									
詳細内容									
実施予定日	年/月/日 🗖								
	年 /月/日 🗖								
お名前[必須]									
メールアドレス[必須]									
送信						*			

▶ 追加するチェック項目は以下の通り

◆ 言語:必須

◆ 実施予定日:翌日以降(未入力はOK)

#### ● ヒント

- ▶ 「Java LocalDate 現在日 比較」といったキーワードで検索してみましょう
- ➤ 日付を管理するLocalDateクラスには、現在日付を取得するためのnow()メソッド が存在します
- ➤ LocalDateクラスには、isAfter()、isBefore()、isEqual()、compareTo()メソッド などの日付のオブジェクトを比較するメソッドが用意されています

## 評価

● 実施できたStep数を自己申告してください